

会議等名	令和7年第4回海老名市外部評価委員会
日 時	令和7年8月8日（金）14：00～15：35
場 所	海老名市役所 7階 706会議室
出席者	外部評価委員：谷村委員長、阿部副委員長、市野澤副委員長、田中委員、石井委員、金岡委員、永野委員、酒井委員、日吉委員、青木委員、塩脇委員、瀬戸委員 （以上12名出席） 事務局：片山政策経営係長、丸橋主事、高橋
1 開会 2 あいさつ （1）事務局あいさつ （2）谷村委員長あいさつ 3 議題 （1）グループ評価作業の結果報告について 【各グループから資料に基づき説明】 【委員からの意見・質問】 ○ 計画の中間評価に対する外部評価というのは、正直難しく感じた。事業内容の詳細・予算規模等も記載されていない中で、中間報告書に記載される範囲だけで評価するのはいかななものなのか。今回はあくまで試行とし、得られた課題等を踏まえ、来年度以降の取組みについて方向性の整理をお願いしたい。 市役所周辺等の農地の市街化や物流倉庫の建設が進む中で、海老名市としての農業や農地の方向性が示されておらず、何のために施策展開をしているのかが不鮮明。何のための計画で、何のための事業なのかがわからず、評価のしようがない。 （事務局回答） 最終結果のとりまとめの際に、頂いたご意見は記載させていただき、それらを踏まえつつ、来年度以降どのような形で外部評価を実施していくのかを検討していきたい。 ○ 計画や中間評価において数値実績が示されていないものが多く見受けられた。事業課の評価が何に基づいて行われたか、わからないものが多いので、今後も続けるようであれば、中間報告などには予算・決算額や利用者数等の数値を記載してもらいたい。 （事務局回答） ご意見として承知した。	

○ グループごとに着目している観点、評価基準の認識がブレてしまっていると感じている。事務局で認識合わせをしてほしかった。最終的には1つの報告書を作成することになると思うが、揃える必要があるのではないか。

(事務局回答)

認識合わせができておらず、申し訳ない。初めて個別計画の評価に対し、評価しているところであるので、その中で見えてきた課題の1つとして捉えている。ただ、全く「『計画の評価』への評価」になっていないわけではないと認識しているので、例えば「Aグループは、この観点に重きをおいて評価した」等の前置きをしてから、評価結果を記載するなどの方法もあると考えている。

○ あくまで今回は試行的な評価であるとして、評価コメントのみ公表するのはどうか。A～Cの捉え方にズレがあるので、ランク付けを行わないのも1つではないか。

(事務局回答)

試行的な部分はあるが、あくまで評価ということではあるので、コメントのみが良いかどうかは委員皆さんの意見もお聞きしたい。

○ 今までの事業評価でもランク付けは行っている。評価結果に掲載しないのは違うのではないか。評価結果を見たときに文章しかないのは、わかりづらく感じると思う。それであれば、あくまでも今年度は試行として、結果を公表しないという整理にしてはどうか。

(事務局回答)

評価としては公表していきたいと考えているが、頂いた意見を踏まえ、事務局でどのようなまとめ方をするのか検討させていただく。

○ 今回は令和4年度までの成果に対する中間報告の外部評価を行ったが、中間報告から外部評価の実施までにタイムラグが3年ほどある。今後も「『計画の評価』の評価」を行うのであれば、直近の評価に対して行わなければ意味がないのではないか。

○ 自治基本条例第18条において、行政評価は「総合計画に基づく事業の成果を測定するための行政評価を実施」するものとされている。事業の評価をするべきものであって、計画を対象にするのは違うのではないか。

○ 今回のように、所管課で評価した1つのものに対して評価を行うのであれば、基準を揃える意味でもグループ分けしない方が良いかもしれない。

(事務局回答)

今年度については試行的な取り組みであるので、来年度の方向性まで決まっているものではない。事業評価が一巡したことから、次は個別の計画の評価に移行していきたいと考えて、スタートしたものである。頂いた意見はしっかりとまとめさせていただき、方向性を検討していきたい。

(2) その他

○今後の外部評価委員会の開催日について

第5回を令和7年8月19日の予定としていたが、調整の結果、報告書（案）及び次年度以降の評価の方向性を検討した上で、10月を目途に日程を再調整することとなった。

4 閉会